

統廃合学校活用 と経済の活性化

友井和彦(市民派クラブ)

統廃合学校の跡地活用は、スポーツ・文化・芸能等地域の生涯学習の場として大いにその有効活用が期待される。今後の施設の活用方法について、どう考えているか。

市長 跡地利用の検討委員会をつくって、議論しているところですが、できるだけ校庭とか体育館も地域開放をする形で大いに利用を促進したいと思っています。

教育長 統廃合により生じる跡地、跡校舎を市の貴重な財産として有効活用するために、二〇〇〇年八月から庁内に町田市立小中学校の跡地及び跡校舎の活用検討委員会を

設置して検討を進めてきました。現在、教育センターの実現のための準備会を設けて検討を行っているところです。

経済の活性化対策は。当選直後、市長のコメントで「中小企業を初めとした経済の活性化対策が不可欠」とあるが、昨今の経済事情を憂えての発言であると認識する。行政が経済について、どこまで関与すべきか。またその時のビジョンと具体的施策は。

市長 職住接近したバランスのとれた町に変化させていくことで、都市計画を初めとしてまちづくりの手だての中で、条件をつくっていくことが基本だと思います。



教育センターの設置が予定されている旧忠生四小

市民のくらし福祉を守る市政を

殿村健一(日本共産党)

自治体本来の役割は福祉の増進です。市民病院や保育所等「聖域なき民間委託」はやめるべきだかどうか。

市長 民間委託については、公共の責任を確保しながら、可能な限り事務の執行、業務の効率化、経済性を重視し、取り組んでいきたい。

業務核都市構想推進と新庁舎建設など、税金のムダづかいになる大型開発はやめるべきだかどうか。

市長 中心市街地で再開発、各駅前でも区画整理事業等を行ったりしているが、この種のものまで大型開発と言われたのでは何もできないの

で、理解をいただきたい。

市民病院の小児・救急医療充実など市民のくらし・福祉・医療・教育優先の市政に展開すべきだかどうか。

高山助役 予算編成を見ても、社会福祉費の伸びが極めて高い。福祉を総合的に展開していかなければと努力させていたでいています。

元町田市議会議長が逮捕された多摩市長選汚職事件の究明をすべきだかどうか。

高山助役 まず当事者の倫理観の欠如が最大の問題であり、贈賄によって工事を受注できるという意識を業者側に抱かせる発注形態も見直すべきと考えています。

町田市の教育の未来を問う

若林章喜(まちだ新世紀)

四月から新しく実施される学習指導要領に対する町田市の対応は。

教育長 学習指導要領は、平成一〇年一二月に告示されました。教育委員会では、校長会、教頭会、教務主任会の連絡会や研修会、学校訪問、校内研修の機会に資料を提示し、説明を行ってきました。

新学習指導要領に対する保護者の不安の声が多くあります。不安を解消していくためにも、保護者に対して今まで行ってきた対応と今後の対応は。

教育長 説明については、保護者へも各学校で学校便りや保護者会の機会をとらえて十分行うよう指導してきました。現在、各学校の新教育過程の受理を行っており、各校へのきめ細かな指導とか助言に努めています。

新学習指導要領は、教師の自主性・創造性・個性を求めるようになっていきます。教師自身も広く深く学べる研修の場を増やすべきだが、どうか。

教育長 来年度、教員研修の一層の充実のため、学校運営研修会、教科指導研修会等を夏季に計画しています。コンピュータの実務研修なども教員のニーズに応じて充実していきたい。

ネームディスプレイサービス

黒木一文(まちだ新世紀)

昨年一二月、市からの電話は非通知設定から通知設定となり、市民は市の中の課からの電話かがわかるようになった。そして今年七月、名前を通知するネームディスプレイサービスが実施されるというが、市はどのように対応しようと考えているのか。

総務部長 ネームディスプレイサービスについては、通知をできる文字数が一〇字以内と限られているので、例えば、町田市役所だけを通知するか、町田市の後に各課名をつけて発信するか等を検討をしないといけない問題もありますが、発信者名が通知でき

る対応を考えています。

市民病院の小児科外来に授乳室をつくる考えは。市民病院長 現在も、目立たないのですが、やっていままです。しかし、ご要望の趣旨を十分に踏まえて、より充実して設置するよう早急に取り組みたいと思っています。

松枯れ病が市内に蔓延している。市内の公園でも被害木が伐採され、さびしくなっている。植樹の考えは。牧田助役 公園の中の枯れた松については早急に処理し、それにかわるものを補植する対策をとっていききたい。特に松風台公園には、松の補植をしていきたい。

鶴見川の大腸菌水遊びは不可か

大西重也(市民派クラブ)

水ぬるむ季節となり、川遊びが恋しいが、調査資料によると大量の大腸菌群が鶴見川にあることが判明した。その原因と対策はどうするか。この大腸菌群は水遊びに適しているのか不可なのか。親水施設とのかかわりの整合性をどのように考えるか。

環境部長 汚染の原因ですが、はつきりわからないのが実情です。ただ、家庭の雑排水、土壌に常在する細菌、田

畑等の肥料、水鳥のふん、魚が持つ腸内の細菌等が原因ではないかといわれています。

寺田和雄市長後援会の無料招待状は公選法違反ではないか。違反とすれば、どんな違反か。また、連座制との関連はどうなるか。

選挙管理委員長 一般的に会費を無料にするような場合には公選法一九九条五の寄附の禁止に触れる恐れがあると思いますが、大変難しい問題です。その判断については取り締まり当局が行うものでありますので、権限のない立場の者がこれ以上答弁することは差し控えたいと思いますので、ご理解いただきたい。

介護保険料・利用料軽減拡充を

細野龍子(日本共産党)

介護保険計画改定の際に保険料軽減も含め、見直していくべきだかどうか。

市長 町田市独自の施策として低所得者に対する一段階加えているわけです。もう少し状況を見ながら、新しい保険料を制定していかなければならぬ中で検討や対応を考えていきたい。

在宅サービス利用料を全て三％に軽減する検討は。市長 大変な財源が必要となってくるので、なかなか直ちに実行するというわけにはいかないと思っています。

介護認定度合いに応じた障害認定書の発行を、町田

市が行うべきだが、どうか。

高山助役 市役所も既に、寝たきりの状態で、障害の状態はどの程度であるか、本人の了解を得た上で要介護の調査項目を活用し、個々に判断して、障害者認定書として交付しています。

障害児学級の移動教室など宿泊行事には、実態に見合った引率者を認めるべきだが、どうか。

教育長 肢体不自由学級のお子さんが移動教室等に参加する場合、お子さん一人に対して一人の割合を超えない範囲で介助員等の引率をお願いしています。これまでもこの原則で実施してきました。

市政に望む

今回の定例会は、3月27日、28日、29日の3日間にわたり、20名の議員が市政を取り巻く諸問題について、意見・提案をまじえながら、市長などの考えをたしました。質問、答弁の要旨は次のとおりです。